

地元就職応援シート

事業所名 トップ卵ファーム株式会社

〒 861 — 1112
所在地 熊本県合志市幾久富357-1

企業HP <https://topran.co.jp/>



会社の外観

自社の強み（こんな会社です）

グループ会社は1965年設立で、今年で創業から60周年を迎えます。グループ会社全体で、ヒヨコの育成から、採卵、パック詰め、出荷までを一貫して行っています。栄養価が高く、おいしい卵を、世界最高水準の品質管理でパック詰めを行い、九州のスーパーやコンビニ、近年では香港にも卵を出荷しています。2024年2月からは、東証プライム市場上場会社であるヤマエグループホールディングスの一員となり、一層安定した経営を実現しています。

先輩からのメッセージ（この会社を選んだきっかけ、入社後の印象など）

私は高校を卒業して、トップ卵ファームに入社して8年になります。完璧にやりたい事を決めるのは現時点では難しいとは思いますが。私も「卵が好きだ!」という理由でトップ卵ファームに入社しました。少しでも興味があればまずはやってみましょう! 悔いが残らないように頑張ってください。

働きやすい職場づくりへの取組

- 普段の成果や目標の達成度などで昇給額を決定します。頑張りをきちんと評価する体制が整っています。
- 従業員同士の親睦を深めるための「懇親会費用補助」制度があり、会社が費用を負担します。
- 育児休業取得実績があります
- 機械化をすすめ、業務効率化に取り組んでいます。



会社ホームページ

未来図（標準的なキャリアパス ～企業での業務経験や異動等について～）

入社直後



(3) 年後



(5.) 年後

【農場】先輩社員に丁寧に仕事を教えてもらいながら、会社のことや、業務について覚えてもらいます。ニトリがストレスが無い環境で安心して卵を埋めるように、鶏舎の見回りや、機械の点検、清掃業務などを定期的に行います。

【GPセンター】卵の選別、洗卵、パック詰め、検品を行うGPセンターでは、先輩社員に仕事を教えてもらいながら、最初は7つのポジションの内、1つのポジションから行います。慣れてきたらポジションをローテーションで行いながら現場のプロセスと商品の理解をしています。

【有機肥料センター】自社農場の鶏糞を発酵させて肥料に変えるお仕事をしています。良質で二オイの少ない肥料は多くのお客様に喜ばれています。自社農場すべての鶏糞の処理を行っている為、当グループの根幹を支える重要な仕事です。環境への配慮はもちろん、SDGsの達成にもつながる、そんな未来の農業を支える重要な役割を担っています。ヤマエグループホールディングスのHPでも取り上げられました。

<https://www.yamaegroup-hd.co.jp/topics/4363/>

3年間の経験を通じて、確かなスキルと知識を身につけ、先輩社員に仕事内容を尋ねる機会が減り、自ら考えて行動できるようになります。GPセンターでは、タマリエの資格取得支援制度があり、卵のプロフェッショナルとしてさらに活躍できる環境が整っています。農場では、フォークリフトやダンブなどの資格が必要な場合、会社がその取得を支援します。こうして、リーダーになるための準備が整います。

【農場】リーダーとして農場全体の管理や、後輩社員のフォローなどの仕事を行います。災害や停電などの天災は復旧作業に時間がかかることもあり、ニトリの健康状態をより一層気を遣うこともあります。生き物を扱っている仕事なので、緊張感と責任感を持って仕事をしています。

【GPセンター】リーダーとしてGPセンターの管理のお仕事を行います。どの卵をいつどのタイミングでパック詰めを行うかといった作業工程を決定したり、他のスタッフに指示を出したり、各種機械の点検や、製品の最終確認、シフト管理を行います。

【有機肥料センター】リーダーとなり、鶏糞を未来の農業を支える堆肥に変える「終わり」を「始まり」へと導く堆肥製造のスペシャリストとなって活躍していただきます。